



平成25年11月8日

各 位

会 社 名 株式会社ティラド
 代 表 者 名 代表取締役社長 嘉納 裕躬
 (コード番号 7236)
 問 合 せ 先 常務取締役 百瀬 芳孝
 (TEL 03-3373-1101)

平成26年3月期 第2四半期業績予想と実績の差異に関するお知らせ

平成25年8月8日に公表した平成26年3月期第2四半期累計期間の業績予想と本日公表の実績につきまして、下記のとおり差異が生じましたのでお知らせいたします。

記

● 第2四半期業績予想と実績の差異について

平成26年3月期 第2四半期累計期間連結業績予想値と実績の差異

(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	46,500	2,200	2,600	1,100	13.39
今回実績(B)	46,423	1,905	2,377	△27	△0.34
増減額(B-A)	△77	△294	△222	△1,127	—
増減率(%)	△0.2	△13.4	△8.6	△102.5	—
前期第2四半期実績 (平成25年3月期)	45,276	1,735	1,929	690	8.40

平成26年3月期 第2四半期累計期間個別業績予想値と実績の差異

(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	27,500	190	500	△900	△10.95
今回実績(B)	27,406	△144	249	△1,921	△23.39
増減額(B-A)	△93	△334	△250	△1,021	—
増減率(%)	△0.3	△176.2	△50.1	△113.5	—
前期第2四半期実績 (平成25年3月期)	30,892	601	1,536	376	4.58

1. 連結業績に差異が生じた理由

- ・ 前回発表予想と比較し、四半期純利益が1,127百万円減少しました。米国司法省との司法取引契約締結に伴う罰金1,352百万円を計上したことによるものです。

2. 個別業績に差異が生じた理由

- ・ 前回発表予想と比較し、営業利益が334百万円、経常利益が250百万円減少しました。主に材料費と研究費の増加によるものです。
- ・ 前回発表予想と比較し、四半期純利益が1,021百万円減少しました。連結業績と同様、米国司法省との司法取引契約締結に伴う罰金1,352百万円を計上したことによるものです。

以 上